

# 令和7年度 山形市いじめ問題対策連絡協議会

日 時：令和 7年 6月 10日 (火)  
13:30～14:30

場 所：山形市役所10階 1001会議室

1 開 会

2 会 長 挨 拶

3 自 己 紹 介

4 報 告

(1) 令和6年度いじめの実態 (いじめに関する調査結果より)

5 協 議

(1) 令和6年度事業報告

(2) 令和7年度事業計画 (案)

(3) その他

6 情報交換

(1) 各団体等のいじめ防止等に資する取り組み

7 連 絡

8 閉 会

敬称略

番号	機 関	役職名	氏 名	出席者
1	山形市長		佐藤孝弘	
2	山形県福祉相談センター (山形県中央児童相談所)	所長	佐藤慎治	
3	山形地方法務局	人権擁護課長	井上一朗	人権擁護係長 松田るり子
4	山形警察署	生活安全 第二課	畠山紘司	少年主任 加藤祐志
5	山形人権擁護委員協議会	会長	安部信雄	山形県連子ども人権委員会 委員長 山形市人権擁護委員 勝見祐子
6	山形市青少年指導センター 指導委員連絡会	会長	沼澤義夫	
7	山形市青少年育成市民会議	会長	伊藤康則	
8	山形市子ども会育成連合会	会長	前田浩一	欠席
9	山形市PTA連合会	会長	長谷川吉之介	
10	山形市PTA連合会母親委員会	委員長	渡邊さおり	
11	山形市社会福祉協議会	会長	今野厚志	
12	山形市小学校長会	会長	大城勝利	
13	山形市中学校長会	会長	丹羽英樹	
14	山形市立商業高校	校長	地主佳子	教頭 鈴木優子
15	山形市教育委員会	教育長	金沢智也	
16	山形市総務部総務課	課長	関口貴宏	欠席
17	山形市健康医療部母子保健課	課長	加藤明子	
18	山形市こども未来部こども家庭支援課 (こども家庭センター)	課長 (所長)	丹野典子	
19	山形市こども未来部保育育成課	課長	菅江正幸	

# 令和6年度山形市いじめに関する調査結果

山形市教育委員会学校教育課

## 1 定義（いじめ防止対策推進法第2条より）

児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。

※けんかやふざけあいであっても、また好意から行った行為であっても、児童生徒の感じる被害性に着目していじめに該当するかを判断する。

## 2 現状

### (1) 年度推移

単位：件 ※（ ）内は解消件数

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	117 (114)	94 (86)	231 (173)	204 (161)	276 (238)	364 (306)	494 (386)	356 (293)	415 (371)
中学校	65 (55)	112 (95)	116 (73)	149 (117)	104 (81)	151 (120)	159 (124)	117 (90)	111 (81)
山商	16 (15)	8 (6)	5 (5)	4 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)

### (2) 令和6年度の態様の内訳（複数該当する場合には、重複して計上 単位：件）

No.	態様	小学校	中学校	山商
①	冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	264	58	2
②	仲間はずれ、集団による無視をされる。	34	11	0
③	軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	107	7	0
④	ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	54	12	0
⑤	金品をたかられる。	4	6	0
⑥	金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	28	4	0
⑦	嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	21	12	0
⑧	パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる。	6	16	0
⑨	その他	14	10	0

### 【参考】「重大事態」の定義

- ①いじめにより児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき
- ②いじめにより児童等が相当の期間（30日以上）学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき
- ③児童生徒や保護者からいじめにより①や②に至ったという申し立てがあったもの

# 令和6年度事業報告

山形市教育委員会学校教育課

## I 健康観察アプリの導入

- 1 目的 児童生徒の心の変化に気付き、いじめの早期発見につなげる。
- 2 内容 児童生徒がその日の気分を「晴れ」「曇り」等の天気マークで入力し、教職員がそれを把握するとともに、必要な声かけや手立てを行う。
- 3 その他 令和6年度 2月より導入

## II いじめ防止教育相談ダイヤルの周知について

- 1 目的 いじめなど悩みを一人でかかえ込むことがないようにするとともに、いじめの早期発見に努める。
- 2 内容 いじめ等に係る相談機関の周知チラシを、市立小中高等学校に配付。
- 3 配付日 令和6年6月
- 4 相談件数

	小学校	中学校	高等学校	一般	計
令和5年度	127	130	2	3	262
令和6年度	88	91	2	12	193

山形市いじめ問題対策連絡協議会

## いじめ相談ダイヤル

いじめにあつて… つらい  
みんなが無視する… ひとりぼっちだ  
こまった、だれか話をきいて…

やまがたしそごうがくしゅう  
山形市総合学習センター

### 023-645-6182

(月～金曜日 午前10時～午後4時)

みんなの相談をうけつけているよ。  
ひとりで悩まないで、相談してね。

山形県教育センターの、24時間受付のいじめ相談ダイヤルもあるよ。  
TEL023-654-8383

こちらでも相談をうけつけているよ

いじめ相談ダイヤル QR コード



### Ⅲ いじめ防止啓発標語

- 1 目的 「いじめを絶対にしない、絶対させない」意識の高揚を図る。
- 2 対象 山形市立小中高等学校に在籍する児童生徒
- 3 内容 いじめ防止のための標語を募集し、各学校より1作品を集め、掲示物として作成し、市立小中学校に配付した。
- 4 募集期間 令和6年10月17日(木)～11月13日(水)

#### 5 実施方法

- (1) 対象となる学校に、文書にて依頼する。
- (2) 各学校は、募集期間内に山形市いじめ問題対策連絡協議会事務局（山形市教育委員会学校教育課：以下事務局）に作品を提出する。
- (3) 提出学校より1作品を集め、掲示物として作成し、市立小中学校に配付する。
- (4) 各学校は、学校1作品の掲示物を掲示し、いじめ防止の啓発を図る。

#### 6 応募状況について

- (1) 応募数（各学校の代表作品）

◇小学校・・・118作品

◇中学校・・・46作品

### Ⅳ 情報端末の使用に関する指導

- 1 目的 ネットモラルの向上を図り、ネットトラブル（いじめ）を防ぐ。
- 2 対象 山形市立小中高等学校に在籍する児童生徒・保護者
- 3 内容
  - (1) 学校教育課 ICT 教育推進係の指導主事が市内各校を訪問し、児童生徒や保護者、教職員を対象にして ネットモラルについて指導を行ったり、小中学校メディア部会の教員を対象にして研修会を行ったりした。
  - (2) 指導回数

	児童生徒	保護者	教員
R3	13回	3回	3回
R4	7回	4回	3回
R5	5回	3回	2回
R6	11回	4回	3回

いじめ防止標語優秀作品小学生の部

支え合い みんな仲良く いじめゼロ

第四小学校 六年 安喰 圭吾

ともだちと えがおのあしたを つくろうよ

第五小学校 五年 大場 隼士

思いやり きみの声を とどけよう

第六小学校 六年 安藤 奏咲

大切に 自分の気持ちと いい笑顔

第七小学校 六年 菅野 遥加

一歩引く 勇気を変える 友達関係

第十小学校 六年 菅原 菜結

「遊ぼうよ」 その一言で 救われる

南小学校 五年 市川 凜太郎

どんな気持ち？ いう前する前 考えよう

東小学校 二年 三浦 岳

いやなこと 伝える勇気 大切に

鈴川小学校 五年 和田 悠愛

みとめあおう ぼくのふつと 君のふつと

千歳小学校 五年 土屋 瑛介

ちゃんと話そう 自分の気持ち

ちゃんと聞こう 相手の気持ち

金井小学校 六年 齋藤 眺希

その言葉、自分が言われたらどんな気持ちになりますか？

明治小学校 五年 夢田 一晴

「ごめんね」と「ありがとう」 心をつなぐことばだよ

楯山小学校 二年 片倉 千暁

思いやり どんなときでも 忘れずに

山寺小学校 五年 加藤 わかな

そのたいど あいてをだいに おもってる？

東沢小学校 一年 光照 聡二郎

いけないよ。 なぜいけないか きづけたら

心のやさしさ せいちょうのあかし

滝山小学校 二年 五十嵐 碧

すぐ言おう 「大丈夫」だけで ごまかさな

宮浦小学校 六年 村山 憲悟

優しいは みんなの心のヒーローだ

蔵王第一小学校 四年 ノーラン佐藤ソフィア

考えよう 友だちのころは えがおかな

蔵王第二小学校 二年 佐藤 糸

けんかはやめて みんなでたのしくあそぼう

蔵王第三小学校 二年 岡崎 岳凌

「だいじょうぶ？」 その勇気でつながる 笑顔の輪

本沢小学校 五年 尾形 桜雪

だいじょうぶ 一言だけでも 伝えよう

西山形小学校 五年 佐藤 環子

気づいてよ あなたの周りの つらい気持ちに

村沢小学校 六年 志鎌 早弥

きみにとっては遊びでも ぼくにとってはつらいこと

大曾根小学校 三年 大井 陽太

(令和6年度)

山形市いじめ問題対策連絡協議会

いじめ防止標語 優秀作品 中学生の部

- 下を向く 君の背中が 僕が押す  
第一中学校 三年 千田 尚実
- 聞き取ろう！ 相手の心の SOS  
第二中学校 二年 安藤 春輝
- いつの日も 元気をくれる 君の声  
第三中学校 三年 高橋 楼加
- ちょっとした 言葉一つで 救われる  
第四中学校 二年 東海林 芽
- 大切な 互いの心 まもり愛  
第五中学校 三年 小笠原 利椰
- だめなこと だめだと言える 関係に  
第六中学校 三年 兼子 大誠
- 踏み出して 私の言葉が 誰かを救う  
第七中学校 一年 海和 楓花
- 尊重しよう 一人ひとりの 光る個性  
第八中学校 二年 佐藤 凜子
- 大事だよ 本音で話せる 関係性  
第九中学校 三年 宮川 素晴
- 広げよう 心のあく手 増す笑顔  
第十中学校 一年 鈴木 ツクシ
- 「助けてよ」 自分を守る SOS  
金井中学校 三年 佐藤 杏南
- ほんとうの こころのさけび 感じよう  
高楯中学校 一年 尾形 颯太
- やめようよ やつてもむなしだから  
後悔するよ そういふ言葉  
山寺中学校 一年 後藤 柊人
- 考えよう 自分の行動 みんなの未来  
蔵王第二中学校 三年 山田 恭輔
- 否定しないで みんなの個性 輝かせて  
蔵王第二中学校 一年 伊東 渚

# 令和7年度事業計画

山形市教育委員会学校教育課

## I 健康観察アプリの活用

- 1 目的 児童生徒の心の変化に気付き、いじめの早期発見につなげる。
- 2 内容 児童生徒がその日の気分を「晴れ」「曇り」等の天気マークで入力し、教職員がそれを把握するとともに、必要な声かけや手立てを行う。

## II いじめ防止教育相談ダイヤルの周知

- 1 目的 いじめなど悩みを一人でかかえ込むことがないようにするとともに、いじめの早期発見に努める。
- 2 内容 いじめ等に係る相談機関の周知チラシを作成し、市立小中高等学校に提示する。
- 3 配付日 令和7年6月

## III いじめ防止啓発標語募集

- 1 目的 「いじめを絶対にしない、絶対させない」意識の高揚を図る。
- 2 対象 山形市立小中高等学校に在籍する児童生徒
- 3 内容 いじめ防止のための標語を募集し、市立小中学校に学校1作品掲示物を配付する。
- 4 募集期間 令和7年10月初旬 ～ 11月初旬
- 5 実施方法
  - (1) 対象となる学校に、文書にて依頼する。
  - (2) 各学校は、募集期間内に山形市いじめ問題対策連絡協議会事務局（山形市教育委員会学校教育課：以下事務局）に作品を提出する。
  - (3) 事務局は、市立小中学校に学校1作品の掲示物を配付する。
  - (4) 各学校は、学校1作品の掲示物を掲示し、いじめ防止の啓発を図る。

## IV 情報端末の使用に関する指導

- 1 目的 ネットモラルの向上を図り、ネットトラブル（いじめ）を防ぐ。
- 2 対象 山形市立小中高等学校に在籍する児童生徒
- 3 内容
  - (1) 生徒指導主任等の研修会で、児童生徒の情報端末の使用状況を共有し、ネットトラブルの共通理解と指導の徹底を図る。
  - (2) 各学校において、指導主事により児童生徒や保護者を対象にした講話を行ったり、保護者と共にネットモラルの大切さを共通理解してネットトラブルを防止する取り組みを啓発したりする。